

鉄欠乏貧血について

[_____]さま

【貧血とは】

- 血液の赤い成分＝赤血球の濃度が薄くなることです。貧血になると酸素を運ぶ能力が落ちるため、高山にいる時の様な症状:ちょっとした運動で息切れする、頭痛・たちくらみ などの症状が起こります。
- 血液の濃さは「ヘモグロビン(Hb)濃度」であらわされ、男性なら 12-16g/dl、女性は 10-12g/dl 程度が正常値です。
- ヘモグロビンの主な材料は鉄です。鉄を原料に骨髄で赤血球が作られます。
- たとえば原料の鉄が不足したり、赤血球を作る骨髄の機能が低下したりすると貧血になります。出血も貧血の原因となります。

【鉄欠乏性貧血とは】

- 貧血の原因の中でもっとも多いものです。材料の鉄が不足して起こります。
- 鉄が不足する原因は①体に入る量が足りない ②出ていく量が多すぎる。の二つですが、ほとんどは②が原因です。
- 極端な偏食、菜食主義の方で①が生じることがあります。
- ② 消化管出血(胃潰瘍や大腸ポリープ・癌などがあり、わずかずつ出血する)や月経過多では、骨髄で血液を作っても出血で喪失するために血液の産生が追い付かず、ついには材料不足におちいります。

【治療】

- 貧血の原因をつきとめる必要があります。女性の貧血の多くは月経が原因ですが、胃癌・胃潰瘍・大腸癌などを除外する必要があります。内視鏡検査か最低限便潜血検査をうけましょう。ただの貧血と思っていたら胃癌や大腸癌…ということを我々はしばしば経験します。
- 急性の失血で血圧が危険域までさがる場合は輸血が必要ですが、通常は行ないません。鉄剤(内服・注射)で鉄を補充して造血される分を増やします。
- 鉄剤を飲むと 消化管症状(はきけや腹部症状)が出る場合があります。また便が黒くなります。
- 漫然と鉄剤を長年飲み過ぎ鉄が過剰に蓄積された場合は体に有害な場合があります。

上記内容を説明しました。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 科